

今後の活動について

男子バスケットボール部顧問

目崎一将

1 新型コロナウイルス感染症によって

3月から6月の中旬まで部の活動は中止になり、その間予定されていた、関東大会予選やインターハイ予選は中止になり、3年生が輝く場が失われてしまいました。数々の試合を行い、練習してチームの力を高めてきただけに大変残念な決定でした。しかし、健康であっての学校生活と部活動なので、引き続き、コロナ対策を行った上、できることから練習していきます。

2 対策として

現在、選手達は体育館に入る前に部費にて購入したハンドジェルにて消毒をし、練習を行っています。また、練習中もできるだけ仲間と仲間の距離を空け、声を出すことも最小限に抑えて活動しています。また、飲み物は各自で用意し、部が所有するスクイズボトル等は使用を禁止しています。

練習後は手洗いの徹底、使用した備品の消毒、更衣室での3密回避を行っています。

3 14期生（3年生）の部員と保護者の皆様へ

昨年の4月から翔陽に赴任し、顧問が変わったことによる様々な変化が選手や保護者の皆様にあったかと思えます。そのような中、選手やマネージャーを身近で励まし、練習試合をはじめ、様々な活動に対して温かいご支援とご声援をいただき、感謝申し上げます。インターハイ予選ではベスト32以上の進出を目指してチームを作り、その力が備わりつつあっただけに、大会中止は本当に残念な思いでいっぱいです。しかし、部員全員がコロナウイルスに感染していないことがなによりです。

7月5日に3年生が全員揃い、試合を行う姿をもう一度見ることができました。とても楽しそうに試合を行う姿に心を打たれました。今後は受験勉強に全力で取り組み、自分が希望する大学への進学を応援しています。そして、また笑顔で来年の3月以降にバスケットボールができることを楽しみにしています。

ここまで男子バスケットボール部の活動にご協力いただき、ありがとうございました。